適用範囲		型式		TS-W500CV FR	TS-W500CV ARTS/HR	TS-W610CV	TS-W720CV	TS-W720CV ﾜｲﾄﾞﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ	TS-W820CV						
		質量 kg		2.570	2.680	3.920	5.050	5.400	7.250						
		取付可能機体質量（単位ｔ）		20～25	20～25	30～40	40～48	40～48	65～100						
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値				検査基準値							
旋回装置	旋回ベアリング	取付ボルトサイズ	mm	16	16	22	22	20	20						
		締付トルク	N・m	275	275	700	700	530	530						
			kg・m	28	28	71	71	54	54						
		取付ボルトサイズ	mm												
		締付トルク	N・m												
			kg・m												
油圧装置	シリンダー（図 1-1、1-2 参照）	開閉シリンダー													
		伸縮量	mm	30	30	30	30	30	30						
		測定時間	分	3	3	3	3	3	3						
圧砕・切断部	カッター（図 1-3 参照）	カッターの隙間													
		基準値	mm	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5						
		許容限度	mm	1.5	1.5	1.5	2.0	2.0	2.0						
	圧砕ポイント	圧砕ポイント													
		基準値	mm												
		許容限度	mm												
		圧砕ポイント													
		基準寸法	mm												
		許容限度	mm												

1．開閉シリンダー伸縮量の測定（両開き型）

①測定具を地面から浮かせた状態で垂直に保持し、アームを全開状態（シリンダー収縮）で行う。
②ショベルのエンジンを停止してからホース内の残圧を抜き、aのストップバルブを閉じる。
③L部の寸法測定を行い、3分間経過後に再度L部の寸法測定し、その差を伸縮量とする。
④ダブルシリンダー型は左右2本のシリンダーを測定すること。
⑤シングルシリンダーで2ロッド型シリンダーの測定は反対側のロッドも測定すること。

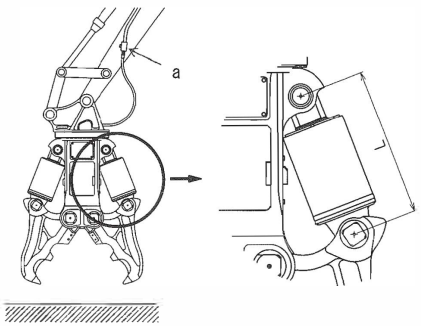

図 1-1　開閉シリンダーの伸縮量測定（ダブルシリンダー型）

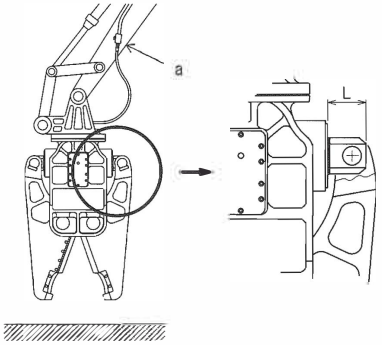

図 1-2　開閉シリンダーの伸縮量測定（シングルシリンダー型）

2．カッターの隙間測定（両開き型）

①本体を水平に置きアーム全閉状態（シリンダー伸長）で測定する。
②すきまゲージによりB寸法を測定する。

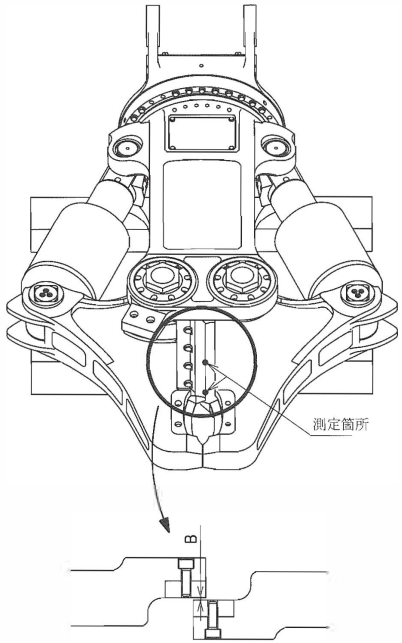

図 1-3　カッターの隙間測定